

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 企業の概要

社名	ヤフー株式会社	都道府県	東京都
業種	情報通信業	従業員数	5,830名
事業概要	インターネット上の広告事業 イーコマース事業 会員サービス事業 など		

## テレワーク実施概要

雇用上の規定	別途社内規程を制定
テレワーク推進担当部門	コーポレート統括本部PD戦略本部
テレワーク対象者	全正社員
実施者数	非公開
実施日数	非公開

## テレワークの導入・拡大の経緯

2014年4月に”どこでもオフィス”という名称でテレワークを全正社員対象で導入。在宅に限定せず、どこでも社員が希望する場所での勤務を可能とした。「UPDATE 働き方」～パフォーマンスをあげるために働き方の選択肢を柔軟にする～  
革新的なサービスを生み出していくには、従業員が時間・場所にとらわれず、自由に自らの能力を発揮できる環境を提供することが重要であり、「働き方改革・UPDATE働き方」を重要な経営戦略の一つとして打ち出している。その重要な要素の一つがどこでもオフィスである。

## テレワークの概要・特徴

- ◆利用頻度：全正社員（職種や職位の限定は無し）が月5回まで利用可。
- ◆就業場所：在宅に限定せず、仕事ができるのであればどこで勤務しても良い。（カフェ、旅先、海外でも実施可）
- ◆利用要件：利用前日までに上長に事前申請（月まとめでの申請などは必要無い）
- ◆利用環境
  - ・デバイス：全社員にノートPC & iPhoneを貸与
  - ・リモートアクセス：SSL-VPN接続(Cisco AnyConnect)によるVPN接続を利用して、社外から社内環境（ファイルサーバ、イントラネットなど）にアクセス可能
  - ・コミュニケーションツール：Web会議システム”Skype for Business”を全社で導入。Skypeにより、ビデオ電話、Web会議、テキストチャット、資料共有が可能
- ◆セキュリティ対策  
社外から社内ネットワークへの接続は、会社貸与のデバイスからのみとしており、VPNやSSLの暗号化でセキュリティを担保。又、貸与デバイスの紛失時には、速やかな遠隔操作・リモートワイプが可能であり、漏えい防止策も万全。ヤフーはグループ全体で、ISMS (Information Security Management Systems) の国際規格の認証を取得済み。
- ◆オフィス環境：「フリーアドレス制」を新オフィスで全面導入  
社内勤務か在宅・社外勤務という区分だけでなく、社内においても”時間や場所にとらわれない自由な働き方”を実現するために、その日の仕事や気分に合わせてフロアも席も自由に選べるフリーアドレスを新オフィスでは導入。

## テレワーク導入の効果（経営にもたらした効果、その他効果）

どこでもオフィスの活用によって、下記のような様々な側面で働き方改革を実現することができた。

- 環境を変えることで業務効率向上
  - ・オフィスとは離れた場所で仕事を行い、普段触れない人・町・文化の刺激を受けたことにより、新たな思考が働き企画や文章作りの仕事ははかどった
- 社員の生活の充実
  - ・子供が病気で学校に行けない時に、どこでもオフィスで自宅勤務。
  - ・自宅で勤務できることにより、昼も夜も家族と一緒に食事ができる。子供が帰宅したときに、父親がいることに気づいて喜んでくれた。
  - ・年末年始、どこでもオフィスを利用して地方拠点のオフィスで勤務。年末年始の帰省時に交通機関が混雑する年末年始を避けて帰省できた
- BCPの一環
  - ・台風・大雪など通勤困難時においても、どこでもオフィスを利用して多くの社員が通常通りに業務を遂行。

働き方改革推進の結果、社員満足度の向上、高い産休復職率(97.2%)等を達成している。